

2021. 4. 30

プレスリリース

「内外の化繊工業の動向」

2020年 年間回顧

平素より格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
このたび、当会では、標記の報告書をまとめましたので、その「概要」をお届けします。
ご高覧下さいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

日本化学繊維協会

(お問合せ先 業務調査グループ TEL 03-3241-2313)

概 要 (2020 年年間回顧)

2020 年は、新型コロナウイルスが世界全体のパンデミックに広がり、世界経済およびわが国の経済にも深刻な影響を与えた。日本経済は、最初の緊急事態宣言が発せられた 4～5 月を底に年央からやや持ち直しているが、2021 年初旬の感染拡大第 3 波や、緊急事態宣言の再発出などが回復基調に水を差し、先行きの不透明感は強い状況である。

こうした中、2020 年の繊維需要は、緊急事態宣言に伴う、小売店舗の臨時休業や各種のイベントの中止、延期などが影響し、末端の衣料需要はかつてないほど大きく落ち込んだ。また、自動車生産は年央に大幅な減少となり、住宅茶工、公共工事なども減少した。そのため、自動車関連、産業資材関連など非衣料分野の需要は、衛材などの一部を除き、ほぼ全ての用途で大きく収縮した。この結果、2020 年第 2 四半期以降、日本の化繊需給は大幅な調整期に入り、2020 年の化繊生産は 2 桁の大幅減となった。

国 内

1) 衣料用：2020 年の百貨店/量販店の衣料品売り上げは、2019 年 10 月の消費増税引上げや暖冬等に伴う販売不振に加え、新型コロナウイルスの影響が大きく影響し、百貨店では前年比 31%減、量販店は同 17%減とかつてない大きな落ち込みとなった。国内の衣料品販売の落ち込みは、国内の繊維生産だけでなく、化繊輸入、織物輸出の大幅な減少につながっている。

家庭・インテリア用：新規住宅着工は前年比 10%減となり、インテリア関連需要、土木・建築関連の繊維需要は低調となった。一方で生活資材用途、医療衛材用途などの需要は大きく増加、当該製品の輸入も急増した。おむつについては、生産、輸出とも中国向けを中心に減少が続いた。

産業資材用：自動車生産が前年比 17%の大幅減、建築受注は同 7%減となり、自動車関連需要、土木資材用、建築資材用の繊維需要は低調であった。

繊維需要関連の各種指標

(前年比増減：%)

	家計消費	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住 宅着工	建築 受注
2016	-6.0	-5.8	-5.2	-0.8	6.4	5.7
2017	-0.9	-2.2	-2.3	5.3	-0.3	-3.1
2018	-0.2	-3.1	-5.3	0.4	-2.3	0.1
2019	-1.6	-4.0	-7.1	0.5	-4.0	2.2
2020	-19.8	-31.1	-16.9	-16.7	-9.9	-7.0

2) 新型コロナウイルスの影響を受け、繊維工業の生産活動は大きく停滞した。生産指数の推移をみると第 2～3 四半期にかけて大きな落ち込みとなり、その後、やや

回復を示している。繊維工業全体の生産指数は、2020年第4四半期は76.1と前年同期（89.2）に比べ、13.1ポイント下落した。業種別にみると、全てのセクターで、2020年第4四半期は、前年同期比で大幅減となった。

繊維工業の段階別生産指数

(2015=100、季節調整済み)

	繊維工業 全体	繊維	織物	染色整理	繊維製品 粗製品
2019年 第1四半期	94.1	91.6	100.4	98.7	90.3
2019年 第2四半期	92.6	90.2	100.1	98.4	87.7
2019年 第3四半期	92.3	88.8	101.3	97.5	88.4
2019年 第4四半期	89.2	85.9	97.2	96.9	84.7
2020年 第1四半期	89.3	87.2	92.6	94.9	86.2
2020年 第2四半期	80.8	78.6	83.7	88.2	80.1
2020年 第3四半期	75.3	70.9	69.6	78.2	82.5
2020年 第4四半期	76.1	72.5	74.6	82.9	78.1

3) 繊維品輸出は、ドルベースで70.7億ドル・前年同期比（以下同じ）13.0%減、一方、円ベースで7,545億円・14.8%減となった。2020年は、年初からの新型コロナウイルスの影響から輸出環境は大幅に悪化し、輸出は2桁の大幅減となった。

形態別（円ベース）では、繊維原料490億円・7.1%減、糸類906億円・20.2%減、織物2,064億円・23.4%減、二次製品他3,679億円・7.9%減。

仕向地別（円ベース）では、全体の29%のシェアを占める中国が15.1%減の2,170億円。韓国（7.0%減）、台湾（4.7%増）、香港（11.1%減）となった。アセアン地域は、これまで好調なベトナム（21.0%減）が大幅減となり、全体で18.8%減の1,861億円、シェアは25%となった。米州は22.3%減、欧州は17.8%減となり、先進国地域向けは軒並み新型コロナウイルスによる経済停滞の影響が直撃した形となった。

4) 繊維品輸入は、ドルベースで376.8億ドル・前年同期比（以下同じ）2.8%減、一方円ベースは4兆215億円・4.8%減。

形態別（円ベース）では、繊維原料525億円・27.5%減、糸類865億円・28.9%減、織物1,150億円・24.6%減、二次製品他3兆7,674億円・2.8%減。二次製品では、衣類は全体で15.0%の大幅減となったが、マスク、防護服等を含む二次製品の輸入

が急増した。

仕出地別では、全体の58%を占める中国が0.8%増の2兆3,364億円、マスク、防護服等を中心に新型コロナ対応物資の輸入急増が影響し、中国の輸入シェアは前年より5ポイント上昇した。韓国(3.7%減)、台湾(11.3%減)となった。アセアン地域は、ベトナム(6.5%減)、タイ(11.8%減)、インドネシア(18.1%減)など軒並み減少、全体で8.1%減、シェアは27%となった。それ以外では、イタリア(24.9%減)、フランス(20.2%減)などが、国内の衣料需要の収縮から大きく下落した。

繊維品輸出・輸入実績

項目	単位	2018年	2019年	2020年	前年比(%)
輸出	千ドル	8,161,842	8,125,894	7,065,909	-13.0
計	百万円	900,967	885,972	754,486	-14.8
繊維原料	百万円	104,747	103,397	89,582	-13.4
糸類	百万円	123,699	113,523	90,629	-20.2
織物類	百万円	270,481	269,429	206,409	-23.4
二次製品他	百万円	402,040	399,624	367,866	-7.9
輸入	千ドル	39,387,725	38,783,264	37,683,833	-2.8
計	百万円	4,353,276	4,223,934	4,021,470	-4.8
繊維原料	百万円	78,985	72,405	52,524	-27.5
糸類	百万円	138,340	121,756	86,543	-28.9
織物類	百万円	156,120	152,523	115,044	-24.6
二次製品他	百万円	3,979,830	3,877,250	3,767,360	-2.8
(うち衣類)	百万円	(3,306,727)	(3,204,538)	(2,723,339)	-15.0
輸出レート	円/ドル	110.4	109.0	106.8	-2.0
輸入レート	円/ドル	110.5	108.9	106.7	-2.0

(出所) 財務省

5) 2020年の化繊生産は前年比13.8%減の70.5万トと続落した。うちセルロース繊維は同2.7%減の16.0万ト、合繊は同16.5%減の54.5万トであった。

合繊生産を品種別にみると、ナイロンFは同15.0%減の3.3万ト、ポリエステルFは同13.5%減の5.1万ト、同Sは同5.0%減の4.0万ト、アクリルSは同28.4%減の4.0万トとなった。

2020年末在庫は前年比4.9%減の8.3万トとなった。うちセルロース繊維は同13.8%増の2.2万ト、合繊は同10.2%増の6.1万トとなった。

化繊輸出(繊維原料～二次製品)は前年比14.3%減の44.7万トとなった。

形態別では、繊維原料は同9.0%減の17.4万ト、糸類は同21.2%減の8.3万ト、織物類(面積ベース)は同24.4%減の4.64億㎡、二次製品は同9.5%減の11.4万トであった。

品種別は、セルロースSは前年同期比 51.7%の大幅増、ナイロンFは同 21.3%減、ポリエステルFは同 21.5%減、ポリエステルSは同 15.3%減、アクリルSは同 17.1%減となった。化繊不織布は同 4.6%増の 5.3 万トとなった。

化繊輸入（繊維原料～二次製品）は前年比 8.2%減の 151.4 万ト。形態別では、繊維原料は同 9.5%減の 9.4 万ト、糸類は同 20.0%減の 16.8 万ト、織物類（面積ベース）は同 21.3%減の 5.32 億㎡、二次製品は同 4.7%減の 114.3 万ト、そのうち衣類は同 11.8%減の 49.3 万トとなった。

品種別は、セルロースSは同 17.4%減、ナイロンFは同 23.1%減、ポリエステルFは同 19.5%減、同Sは同 11.2%減となった。化繊不織布は同 7.7%増の 25.8 万トとなった。

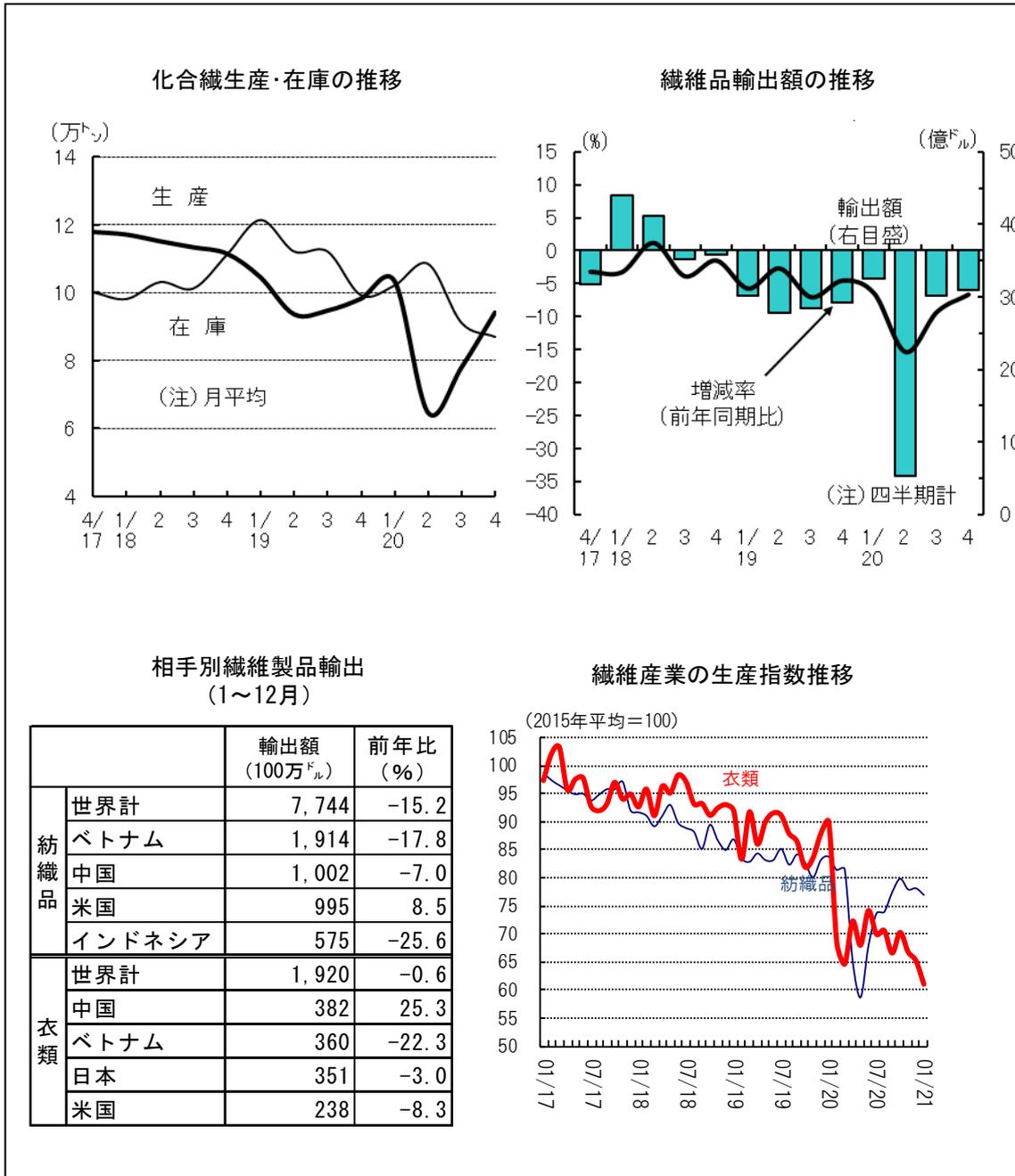
化学繊維の主要指標

項目	単位	2018年	2019年	2020年	前年比(%)
化繊生産	千ト	879,620	817,884	705,363	-13.8
セルロース	〃	183,569	164,642	160,162	-2.7
合 織	〃	696,051	653,242	545,201	-16.5
期末化繊在庫	〃	87,344	87,607	83,309	-4.9
セルロース	〃	20,797	19,234	21,895	13.8
合 織	〃	66,547	68,373	61,414	-10.2
化繊輸出	千ト	532,521	521,252	446,662	-14.3
	100万ドル	5,053,801	4,993,695	4,172,974	-16.4
	百万円	557,877	544,503	445,552	-18.2
繊維原料	千ト	194,400	191,035	173,932	-9.0
糸 類	〃	120,812	105,403	83,043	-21.2
織物類	百万㎡	624,913	614,000	464,252	-24.4
二次製品	千ト	121,550	125,703	113,703	-9.5
化繊輸入	千ト	1,670,019	1,649,040	1,514,218	-8.2
	100万ドル	18,276,347	17,961,071	15,719,503	-12.5
	百万円	2,023,366	1,954,048	1,675,663	-14.2
繊維原料	千ト	106,476	103,294	93,522	-9.5
糸 類	〃	227,187	209,652	167,661	-20.0
織物類	百万㎡	649,016	676,487	532,101	-21.3
二次製品他	千ト	1,204,315	1,199,238	1,142,898	-4.7
(うち衣類)	〃	574,529	558,581	492,917	-11.8

(出所) 経済産業省、財務省

(注) 1. 在庫は生産者在庫で各期末 2. 化繊輸出入の計には化繊くずを含む

(6) 韓国



・概況

2020年は、新型コロナウイルス蔓延の影響による内外の経済活動の停滞から、内外需が大きく落ち込み、合繊生産、繊維品輸出とも前年実績割れとなった。

・合織生産

合織生産は前年比 13.0%減の 102.2 万トと、2 年連続で 2 桁減となった。

主要合織の生産は、ポリエステル F は同 25.0%減の 39.7 万ト、ナイロン F は同 31.4%減の 4.7 万ト、アクリル S は同 25.0%減の 3.1 万トと大きな減少となった一方、ポリエステル S は同 2.1%増の 54.8 万トと増加した。

主要合織の生産高

(1000 ト、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
ナイロン F	101	95	90	68	47	-31.4
ポリエステル F	625	604	595	529	397	-25.0
ポリエステル S	589	621	637	536	548	2.1
アクリル S	53	56	50	41	31	-25.0
合織合計	1,368	1,377	1,373	1,174	1,022	-13.0

・合織生産能力

合織の 2020 年末設備能力は日産 4,451 トとなり、前年末比で 393 トの減少となった。品種別には、ポリエステル F が 145 ト、ナイロン F が 225 ト、ポリエステル S が 23 ト減少した。

年平均稼働率は合織平均で 62.9%と前年比 3.5 ポイント下がった。品種別には、ポリエステル F、アクリル S が 2 桁の大幅な下落となった。

主要合織の生産能力（年末値）

(日産ト)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
ナイロン F	569	569	569	569	344	-225
ポリエステル F	2,218	2,234	2,114	2,114	1,969	-145
ポリエステル S	2,017	2,012	2,000	1,981	1,958	-23
アクリル S	180	180	180	180	180	0
合織合計	4,984	4,995	4,863	4,844	4,451	-393

主要合織の稼働率

(%)

	ナイロン F	ポリエステル F	ポリエステル S	アクリル S	合織計
2019.1~12	32.6	68.5	74.2	63.1	66.4
2020.1~12	37.4	55.2	76.7	47.2	62.9

・輸 出

繊維品輸出は前年比 13.0%減の 111.3 億ドルと 2 年連続で前年実績割れとなった。四半期ベースでは、2020 年第 2 四半期に 3 割を超える大幅減となった後、3~4 四半期は減少幅が縮小している。

段階別にみると、繊維原料は同 14.8%減の 14.2 億ドル、糸類は同 26.4%減の 10.0 億ドル、織物類は同 28.4%減の 19.4 億ドル、衣類は同 1.8%減の 17.1 億ドル、その他二次製

品は同 5.3%減の 47.2 億ドルといずれも減少した。

仕向地別にみると、繊維品はベトナム向けが第 1 位を維持したが、衣類については、中国向けが大幅増となり、ベトナムにかわり最大の輸出先となった。

繊維品輸出実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
繊維原料	1,414	1,640	1,917	1,665	1,419	-14.8
糸類	1,304	1,375	1,429	1,358	1,000	-26.4
織物類	2,962	2,830	2,837	2,715	1,944	-28.4
衣類	1,880	1,844	1,907	1,742	1,711	-1.8
その他二次製品	5,699	5,568	5,469	4,987	4,722	-5.3
ニット生地	3,385	3,253	3,119	2,714	2,089	-23.0
繊維品合計	13,458	13,467	13,899	12,794	11,125	-13.0

・輸 入

繊維品輸入は前年比 5.7%減の 162.3 億ドルとなった。

段階別にみると、繊維原料は同 27.9%減の 5.1 億ドル、糸類は同 19.6%減の 14.4 億ドル、織物類は同 13.3%減の 9.4 億ドル、衣類は同 12.7%減の 90.8 億ドルと減少したが、その他二次製品は、マスク等衛材製品の増加により同 45.8%増の 31.5 億ドルとなった。

仕出地別にみると、第 1 位の中国からの輸入は前年比 0.1%減の 64.3 億ドルと微減にとどまる。第 2 位のベトナムは同 10.2%減の 40.2 億ドルと減少した。

繊維品輸入実績

(100 万ドル、%)

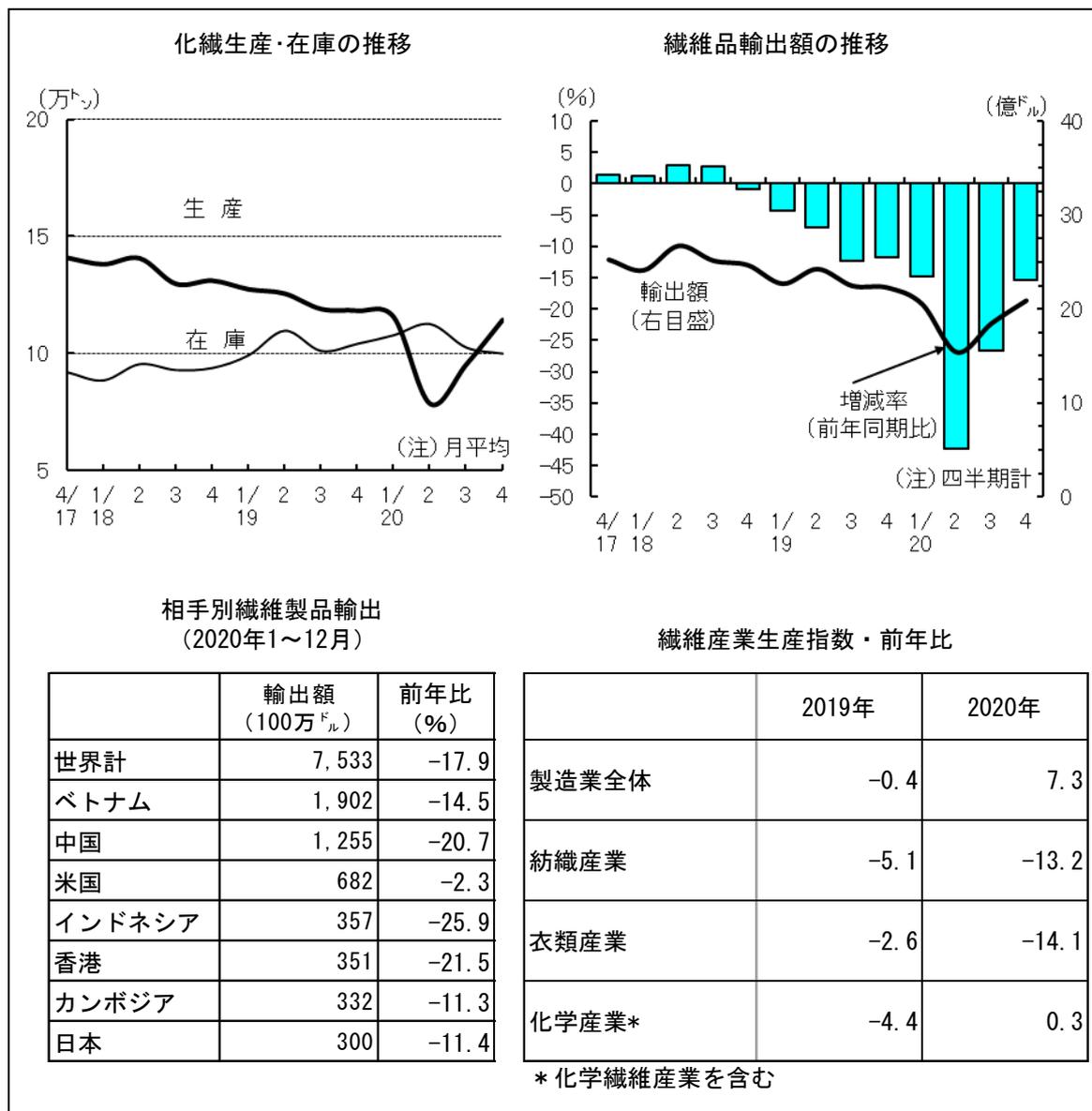
	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
繊維原料	866	846	862	708	510	-27.9
糸類	1,850	1,794	1,975	1,788	1,437	-19.6
織物類	1,100	1,053	1,114	1,079	935	-13.3
衣類	8,170	8,788	10,172	10,400	9,084	-12.7
その他二次製品	1,853	1,984	2,174	2,159	3,149	45.8
繊維品合計	14,793	15,486	17,413	17,208	16,234	-5.7

繊維品仕出地別輸入実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
全世界	14,793	15,486	17,413	17,208	16,234	-5.7
中国	6,171	6,115	6,540	6,436	6,427	-0.1
ベトナム	3,064	3,577	4,415	4,479	4,022	-10.2
イタリア	651	728	832	857	859	0.2
インドネシア	773	817	923	871	728	-16.4
日本	490	465	489	491	452	-7.9
米国	490	589	559	483	402	-16.7

(7) 台湾



・概況

2020年台湾の繊維産業は、繊維生産、化合繊生産とも大幅減となった。繊維品輸出は新型コロナウイルスの影響による世界的な需要減から大幅減となった。

・化繊生産

2020年の化合繊生産は前年比17.6%減の121.2万ト、7年連続の前年実績割れとなった。

主要品種別にみると、ナイロンFは同25.0%減の18.2万ト、ポリエステルFは同

21.8%減の57.4万トととも2割を超える大幅減となった。ポリエステルSは同1.4%減の42.6万トとなった。

主要化合繊の生産高

(1000ト、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
ナイロンF	272	265	249	243	182	-25.0
ポリエステルF	861	790	798	735	574	-21.8
ポリエステルS	532	515	500	432	426	-1.4
アクリルS	58	29	-	-	-	-
化合繊合計	1,830	1,669	1,620	1,472	1,212	-17.6

・設 備

2020年末の主要化合繊の設備は前年末の水準と比べ45ト減の6,059トとなった。品種別にみると、ナイロンFで25ト減、ポリエステルFで70ト増、ポリエステルSで90ト減となった。

稼働率は、化合繊全体では54.8%と、生産減もあり前年より10ポイント以上(11.3ポイント)の大幅な下落となった。ナイロンF、ポリエステルFの下落幅が大きかった。

主要化合繊の生産能力(年末値)

(日産ト)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
ナイロンF	1,015	973	966	906	881	-25
ポリエステルF	3,417	3,007	2,951	2,985	3,055	70
ポリエステルS	1,972	1,969	1,974	1,974	1,884	-90
アクリルS	270	150	-	-	-	-
化合繊合計	7,138	6,347	6,137	6,104	6,059	-45

主要化合繊の稼働率

(%)

	ナイロンF	ポリエステルF	ポリエステルS	化合繊合計
2019.1~12	73.6	67.4	60.0	66.1
2020.1~12	56.8	51.5	62.0	54.8

・輸 出

2020年の繊維品輸出は前年比16.8%減の81.5億ドルと3年連続前年実績を下回った。段階別にみると、繊維原料は同19.9%減の5.0億ドル、糸類は同19.5%減の9.8億ドル、織物類は同24.6%減の15.8億ドル、衣類は同11.9%減の4.2億ドル、その他二次製品(ニット生地、不織布、産業資材、家庭用品等)は同18.1%減の41.0億ドルといずれも2桁の減少となった。

繊維製品輸出を主要仕向地別にみると、上位仕向国は軒並み前年実績割れとなった。

第1位のベトナムは前年比14.5%減の19.0億ドル、第2位の中国は同20.7%減の12.6億ドル、第3位の米国向けは同2.3%減の6.8億ドルとなった。

繊維品輸出実績

(100万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
繊維原料	834	790	821	619	496	-19.9
糸類	1,376	1,466	1,618	1,384	976	-29.5
織物類	2,187	2,206	2,238	2,094	1,578	-24.6
衣類	574	555	515	477	421	-11.9
その他二次製品	4,954	5,062	4,871	4,603	4,096	-11.0
ニット生地	2,583	2,615	2,452	2,265	1,855	-18.1
繊維品計	10,569	10,772	10,746	9,800	8,149	-16.8

・輸 入

繊維品輸入は前年比3.3%減の37.1億ドルとなった。段階別にみると、繊維原料は同30.3%減と大きく減少したが、糸類は同1.4%増、織物類は同7.3%減、衣類は同6.4%減となった。その他二次製品は、マスク等の増加もあり同12.8%増となった。

仕向地別にみると、最大の中国から輸入は前年比1.3%減の15.3億ドル、第2位のベトナムからの輸入は同1.1%減の4.8億ドルとなった。

繊維品輸入実績

(100万ドル、%)

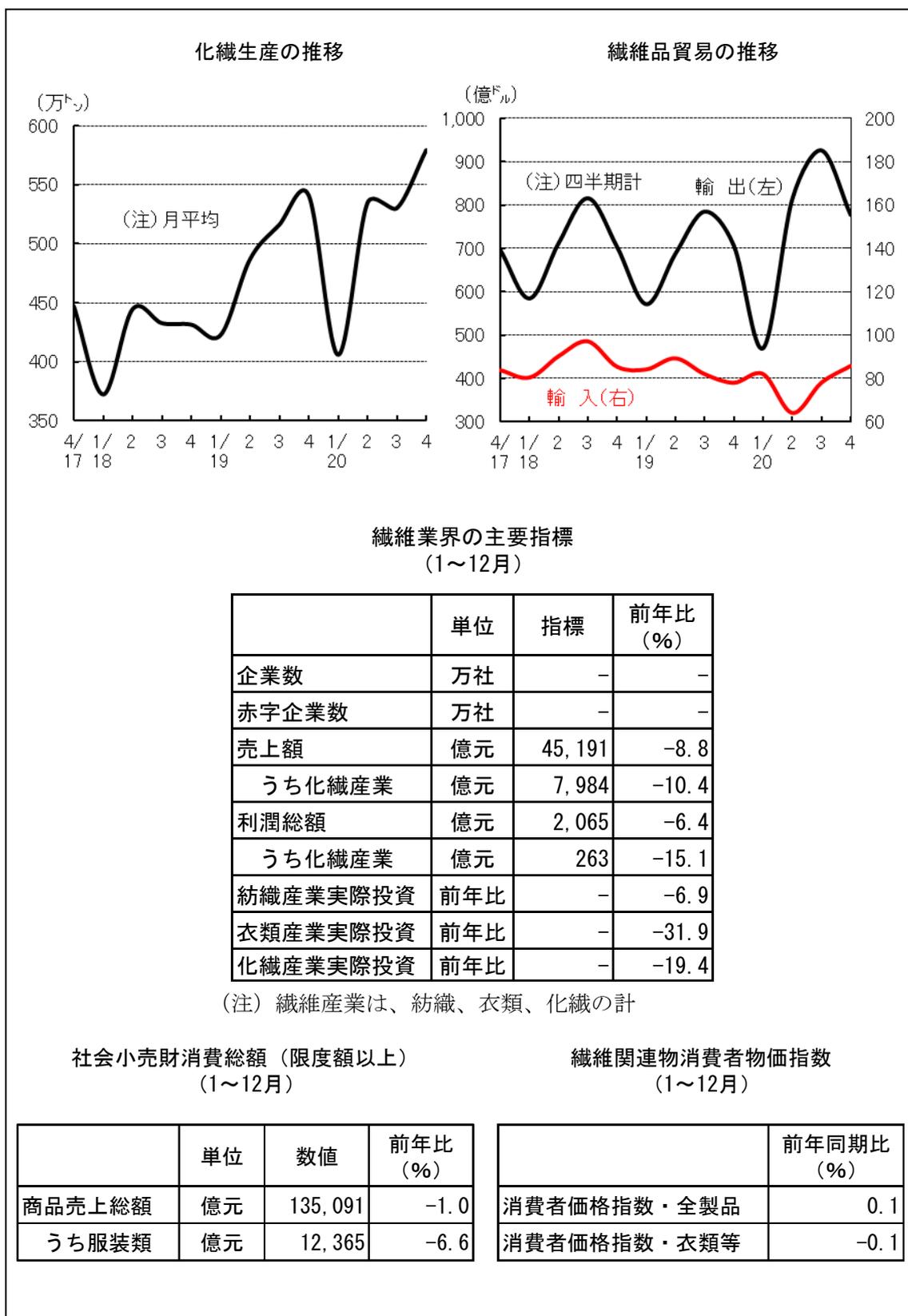
	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
繊維原料	395	435	514	416	290	-30.3
糸類	342	380	382	323	327	1.4
織物類	165	179	177	181	168	-7.3
衣類	1,830	1,745	1,932	1,950	1,825	-6.4
その他二次製品	611	633	676	690	778	12.8
繊維品計	3,587	3,656	3,987	3,841	3,714	-3.3

繊維品仕出地別輸入実績

(100万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
全世界	3,587	3,656	3,987	3,841	3,714	-3.3
中国	1,495	1,524	1,650	1,549	1,529	-1.3
ベトナム	376	390	460	487	482	-1.1
日本	242	242	255	279	296	5.9
米国	238	260	311	260	182	-30.2
インドネシア	144	125	134	146	127	-13.3

(8) 中国



・概 況

2020年の中国の繊維産業は、年前半は、新型コロナウイルスの影響による経済活動の停滞から、生産、輸出等主要指標は大きく落ち込んだが、年後半からは急速な回復傾向を示した。また、繊維品輸出は、先進国の需要減退により衣類等二次製品は落ち込んだが、マスク等の防疫製品の輸出の急拡大でカバーし、全体として増加した。

2020年の繊維産業の主要指標については、売上は前年比8.8%減、利潤総額は同6.4%減とともに減少となった。投資は、紡織産業が同6.9%減、衣類産業が31.9%減、化繊産業が19.4%減の大幅減といずれの段階も減少した。

2020年の規模以上繊維企業の工業増加値（GDPに相当）は前年比2.6%減と、前年実績割れとなった。産業チェーン別にみると、マスク等の需要が急拡大した産業用繊維品は前年比54.1%増の大幅増となったが他の段階は減少した。

・生産動向

主要な繊維品生産をみると、化繊は前年比3.4%増と堅調であった。紡績糸は同8.4%減、織物は同15.7%減となった。一方で、不織布生産はマスク、防護服、ウェットティッシュ等衛材製品の主要原材料として需要が大幅増となり、前同15.8%増の579.1万トとなった。

化学繊維の生産を品種別にみると、主力のポリエステルは前年比3.9%増の4,923万トと大型企業を中心とした新增設の稼働開始が続き続伸した。レーヨンは同4.1%減の396万ト、ナイロンは同3.9%増の384万トとなった。ポリウレタンは衛材需要の伸長から同14.4%増の83万トの大幅増となった。

繊維関連内需をみると、衣料用内需はその伸びが大きく鈍化した。2020年の衣類等繊維製品の社会小売消費総額は前年比6.6%減となった。

主要繊維品の生産動向

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
化合繊（1000ト）	46,853	49,196	50,247	59,651	61,679	3.4
合繊（1000ト）	42,653	44,808	47,992	54,276	56,338	3.8
紡績糸（1000ト）	38,352	40,500	29,451	29,059	26,618	-8.4
織物（億m）	687	696	486	440	371	-15.7

化学繊維の品種別生産動向

(1000ト、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
レーヨン	3,735	4,099	4,558	4,124	3,955	-4.1
ナイロン	3,059	3,138	3,223	3,699	3,843	3.9
ポリエステル	37,526	37,014	39,111	47,384	49,228	3.9
アクリル	720	736	604	580	550	-5.1
ポリプロピレン	253	340	334	421	412	-2.2
ポリウレタン	510	616	746	727	832	14.4
化合繊合計	46,853	49,196	50,247	58,270	60,251	3.4

・輸 出

繊維品輸出は前年比 8.5%増の 2,985 億ドルとなった。段階別にみると、繊維原料は同 24.4%減の 27 億ドル、紡織品は、マスク等の輸出増が牽引する形で同 28.9%増の 1,542 億ドル、衣類等二次製品は同 6.6%減の 1,416 億ドルとなった。

二次製品輸出では、前年からの米中貿易摩擦の影響に加え、欧米、日本など先進国・地域での新型コロナウイルス蔓延による店舗閉鎖などが影響した。

繊維品輸出を仕向地別にみると、アジア向けは前年比 4.6%減、EU 向けは 38.0%増、米国向けは、同 20.0%増となった。

主要化合繊ファイバー輸出量は同 9.1%減の 466 万トンとなった。品目別にはポリエステル F は同 0.8%増の 274 万トン、同 S は同 18.9%減の 81 万トンとなった。

繊維品輸出実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
繊維原料	3,086	3,481	3,944	3,550	2,683	-24.4
紡織品	104,612	109,215	119,587	119,587	154,187	28.9
衣類	158,123	157,490	159,029	151,555	141,587	-6.6
繊維品計	265,932	270,187	281,447	274,692	298,457	8.5

繊維品相手別輸出実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
全世界	269,310	270,793	279,261	273,985	293,429	7.1
アジア計	106,946	106,529	109,547	109,320	104,332	-4.6
北米	51,244	51,799	56,232	51,807	62,155	20.0
EU28	49,988	49,410	50,222	47,822	65,998	38.0
アフリカ	17,729	17,681	18,176	19,643	19,394	-1.3
米国	44,676	44,722	48,360	44,682	52,849	18.3
日本	20,300	20,294	20,858	19,895	21,412	7.6
ベトナム	12,368	13,469	16,287	15,278	15,285	0.0
英国	11,838	10,261	7,521	7,001	12,371	76.7
ドイツ	8,633	8,370	8,595	7,985	11,861	48.5

主要化合繊ファイバー輸出実績

(1000 トン、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
化合繊計	3,968	4,099	4,415	5,124	4,657	-9.1
ナイロン F	222	240	240	271	249	-8.0
ポリエステル F	2,003	2,069	2,297	2,721	2,743	0.8
ポリエステル S	1,020	1,018	1,039	995	806	-18.9
レーヨン S	311	326	391	381	394	3.5

・輸 入

繊維品輸入は前年比 7.2%減の 310 億ドルとなった。段階別にみると、繊維原料は同 15.8%減の 74 億ドル、紡織品は同 9.9%減の 142 億ドルと減少したが、衣類等二次製品は 6.2%増の 95 億ドルと増加した。

維品輸入を相手別にみると、中国企業の進出が多いベトナムからの輸入が第 1 位であったが同 10.3%減とこれまでの大幅増から一転減少した。

2020 年の綿花輸入は前年比 16.7%増の 216 万トン（金額ベースでは 0.2%減）と 2016 年を底に増加傾向が続いている。合繊原料輸入は PTA は大幅減、EG、CPL は増加となった。

繊維品輸入実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
繊維原料	6,270	7,706	9,075	8,739	7,360	-15.8
紡織品	16,671	17,288	18,019	15,713	14,152	-9.9
衣類	6,472	7,203	8,340	8,940	9,498	6.2
繊維品計	29,367	32,197	35,373	33,392	31,009	-7.2

繊維品の仕出地別輸入実績

(100 万ドル、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
全世界	29,907	32,575	35,780	33,923	31,512	-7.1
ベトナム	3,004	3,699	4,337	4,699	4,214	-10.3
イタリア	1,542	1,781	2,167	2,299	2,485	8.1
日本	2,737	2,840	2,858	2,778	2,437	-12.3
米国	1,419	2,002	2,050	1,518	2,375	56.4
台湾	2,649	2,701	2,627	2,190	1,790	-18.3

中国の綿花輸入実績

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
数量 (1,000 トン)	1,006	1,260	1,575	1,849	2,158	16.7
金額 (100 万ドル)	1,667	2,295	3,172	3,570	3,562	-0.2

主要化合繊ファイバー・合繊原料の輸入実績

(1000 トン、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	前年比(%)
ナイロン F	124	118	119	88	63	-28.1
ポリエステル F	124	136	128	111	87	-21.5
ポリエステル S	124	159	191	219	188	-14.5
アクリル S	138	147	149	90	68	-24.2
EG	7,573	8,750	9,800	9,950	10,548	6.0
PTA	502	544	783	1,040	656	-36.9
CPL	221	237	174	202	268	32.6

9) 米 国

・ 紡織生産

2020年の紡織工業の生産は、生産指数が前年比10.3%低下した。内訳で見ると糸・縫糸が12.7%、生地が9.5%、染色加工が10.0%と、いずれも低下した。

紡織製品の生産指数は10.0%低下。インテリア製品は全体で7.4%低下、このうちカーペット等が11.3%低下した。衣料は17.6%低下と大幅低下が続き、2012年比で半減した。

紡織・衣料工業の生産指数推移

(2012=100、%)

業種	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
鋳工業	102.1	104.4	108.6	109.4	101.9	-6.9
紡織工業	92.5	91.8	94.9	97.6	87.5	-10.3
糸・縫糸	99.2	101.6	110.7	107.3	93.6	-12.7
生地	86.4	85.2	87.5	96.4	87.3	-9.5
染色加工	101.0	99.3	98.8	93.1	83.8	-10.0
紡織製品	106.9	109.3	108.5	99.6	89.6	-10.0
紡織インテリア製品	104.8	103.2	99.1	87.6	81.2	-7.4
カーペット等	101.4	99.0	93.6	86.3	76.6	-11.3
その他紡織製品	109.1	116.0	118.9	113.1	98.9	-12.5
衣料	79.2	71.0	69.0	60.6	49.9	-17.6

(出所) 米連邦準備制度理事会

・ 輸 入

2020年の繊維製品輸入は前年同期比19.3%減の896.1億ドルとなった。仕出地別にみると、最大仕出国の中国が米中貿易摩擦に加え、新型コロナウイルスの影響もあって30.6%減の252.7億ドルと大幅に減少したほか、ベトナム(7.2%減)、インド(15.3%減)、バングラデシュ(11.4%減)、インドネシア(19.1%減)など主要仕出国がいずれも減少した。

上記の繊維品全体に対し、衣類輸入は23.5%減の640.7億ドルと減少幅はより大きかった。中でも中国が151.6億ドルと前年比4割減となり、世界全体に占めるシェアは前年の30%から24%に6ポイント低下した。その他はベトナム(7.2%減)、バングラデシュ(11.7%減)は1割前後、インドネシア、インドは2割強減少した。

繊維製品輸入実績

(100万ドル)

繊維製品計				うち衣類			
仕出地	2019年	2020年	前年比(%)	仕出地	2019年	2020年	前年比(%)
中国	36,430	25,265	-30.6	中国	24,911	15,155	-39.2
ベトナム	14,424	13,392	-7.2	ベトナム	13,551	12,570	-7.2
インド	8,045	6,816	-15.3	バングラデシュ	5,924	5,229	-11.7
バングラデシュ	6,116	5,418	-11.4	インドネシア	4,399	3,515	-20.1
インドネシア	4,713	3,814	-19.1	インド	4,058	3,020	-25.6
世界	111,045	89,609	-19.3	世界	83,698	64,068	-23.5

(出所) 米商務省

10) 欧州

・合織生産

2020年の合織生産は未発表のため、参考資料として、2019年の欧州の合織生産について CIRFS が発表した数値を再掲する。

主要合織の生産高

(1000トン、%)

	2016	2017	2018	2019	前年比
産資用ナイロンF	107.6	114.5	114.0	112.9	-1.0
紡織用ポリエステルF	195.4	254.4	257.1	233.6	-9.1
産資用ポリエステルF*	139.8	141.9	137.2	139.4	1.6
ポリエステルS*	691.1	709.1	714.2	731.9	2.5

(出所) CIRFS

(注) その他の品種は未発表。*ベラルーシを含む。

2019年は化織協会推定を含む。

・紡織・衣料生産

2020年のEU27の紡織工業の生産指数は前年比11.4%低下した。国別で見るとドイツが9.0%低下であったのに対し、フランスが14.9%、イタリアが20.5%とそれぞれ大幅に低下した。

衣料工業の生産指数はEU27全体が24.0%の低下。ドイツが19.7%、フランスが11.8%、イタリアは32.5%といずれも大幅に低下した。

紡織・衣料工業の生産指数の推移

(2015=100、%)

	紡織工業				衣料工業			
	2018	2019	2020	前年比	2018	2019	2020	前年比
EU27	102.5	99.0	87.7	-11.4	97.1	91.1	69.2	-24.0
ドイツ	102.0	100.7	91.6	-9.0	92.7	89.7	72.0	-19.7
フランス	102.3	102.4	87.1	-14.9	93.4	88.1	77.7	-11.8
イタリア	97.7	90.1	71.6	-20.5	93.7	84.2	56.8	-32.5
英国	104.9	110.5	82.6	77.2

(出所) Eurostat

(注) 2019年以前のEUに英国を含まない。

・輸 入

2020年のEU27(英国を除く)の繊維製品輸入(域外輸入)は、前年比6.8%増の1,228億ユーロであった。

仕出地別にみると、最大仕出国の中国が46.9%増の516億ユーロと約1.5倍に増加、繊維原料や衣類は減少したが、繊維製品が前年比3倍に拡大した。第2位のASEANは3.6%

減の128億ユーロと減少したが、内訳を国別で見るとベトナムが微増（0.5%増）、マレーシアが73.1%増と増加した一方、カンボジアは25.2%減少した。

最大仕出国である中国の域外輸入全体に占める割合は2019年の30.6%から42.1%に上昇した。一方で、ASEANが11.6%から10.5%、バングラデシュが13.3%から10.4%、トルコが11.5%から10.2%へシェアが縮小した。

EU28の繊維製品輸入（域外輸入）

(100万ユーロ、%)

国・地域	2018	2019	2020	前年比
世界計	111,246	114,984	122,770	6.8
中国	34,427	35,136	51,627	46.9
ASEAN	12,185	13,319	12,839	-3.6
ベトナム	3,343	3,707	3,727	0.5
カンボジア	3,282	3,329	2,491	-25.2
ミャンマー	1,564	2,253	2,078	-7.8
マレーシア	1,185	1,149	1,989	73.1
インドネシア	1,493	1,559	1,277	-18.1
タイ	945	925	949	2.5
バングラデシュ	14,301	15,332	12,809	-16.5
トルコ	12,918	13,266	12,523	-5.6
英国	6,890	6,934	6,227	-10.2
インド	6,711	6,589	5,224	-20.7
モロッコ	2,852	2,902	2,296	-20.9
チュニジア	2,291	2,280	2,042	-10.4
スイス	1,836	1,852	1,567	-15.4
米国	1,392	1,518	1,327	-12.6
韓国	1,126	1,089	994	-8.7
日本	800	851	724	-14.9
エジプト	885	886	672	-24.1

(出所) Eurostat

(注)EU 域内に英国を含まない。

合繊4品種需要実績(2020年7～12月)

I. ポリエステルフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2020年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	29,158	77.9	70.0
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	60,514	89.9	80.5
	計 (輸入)	89,672 (46,566)	85.6 (81.3)	76.7 (74.2)
輸出 (原糸、加工糸)		1,863	86.9	57.3
需要計		91,535	85.6	76.2
在庫		8,104	75.7	81.3

(注)国内需要の()内数値は輸入量

II. ポリエステルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2020年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	紡績用 (加工品輸出用含む。)	8,816	101.7	89.1
	非紡績用 (加工品輸出用含む。)	64,623	109.4	95.3
	計 (輸入)	73,441 (33,621)	108.4 (108.8)	94.5 (93.9)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		3,102	78.4	101.2
需要計		76,543	106.8	94.8
在庫		11,028	71.7	86.0

(注)国内需要の()内数値は輸入量

III. ナイロンフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2020年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	6,383	81.7	67.3
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	21,866	89.2	77.6
	計 (輸入)	28,249 (9,347)	87.4 (72.9)	75.0 (70.6)
輸出 (原糸、加工糸)		10,046	107.2	103.1
需要計		38,295	91.9	80.8
在庫		7,826	51.5	68.9

(注)国内需要の()内数値は輸入量

IV. アクリルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2020年7～12月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	8,608	92.2	77.7
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	2,221	82.0	76.5
	計 (輸入)	10,829 (368)	89.9 (89.5)	77.4 (130.0)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		34,540	122.5	93.7
需要計		45,369	112.8	89.2
在庫		13,709	93.0	106.5

(注)国内需要の()内数値は輸入量